

「慣」を書こう

慣

14画

部首 忄

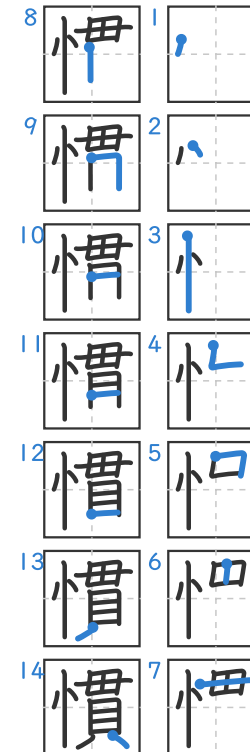
(りっしんべん)

音 カン

訓 な(れる)・な(らす)

意味 なれる。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



慣 慣 慣 慣 慣 慣 慣 慣 慣 慣 慣 慣 慣 慣

2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★慣れる 新しい学校に慣れる。

見慣れる 「見慣れた景色。」

★習慣 「早起きの習慣。」

慣らす 「体を慣らす。」

★慣用句 「慣用句を覚える。」

なれる

しゅうかん

かんようく

慣	慣	習	習	慣	慣
れる	れる	慣	慣	用	用
る	る	句	句	句	句

3 「慣」を使って、文を作ろう。

早起きを習慣にした。

おうちの方へ

- 「慣」は14画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。